

花は咲く



一人一人が見事に自分の花を咲かせた最高の運動会でした！



「一人一人が最高のステージに立ち、子どもたち一人ひとりが、自分の持っている力を精一杯発揮している姿に感動しました。」「組体操はあまりに感動的で涙が出ました。」「子どもたちの静と動の姿、素晴らしかった。」…これらの言葉は、運動会が終わったときにご来賓の皆様や地域の皆様、保護者の方々からいただいた嬉しい言葉であります。晴天の中、運動会スローガン「笑顔と絆 心をひとつに！」の通り、196名の児童一人一人が一生懸命に走り、躍動感満載の演技を披露し、力の限り競い、そして「静」と「動」の美しさを見せてくれました。6年生の作文からは、「～騎馬戦の2回戦、生き残るために諦めずに戦いました。でも1騎しか残りませんでした。『勝てる！勝てる！』と信じて一騎打ちにのぞみました。何と4騎倒せました。でも次に帽子を取られました。でもあまり悔しくありませんでした。なぜなら、諦めずに上の人が帽子をとってくれると信じて戦ってきたので、悔しくありませんでした。諦めないことが大切であることを騎馬戦で学んだ。～」 「～ぼくが応援団に立候補したのは、いつもいろんな人に頼ってばかりいたからだ。だから今度は僕が応援団を引き受ける番だと思った。～僕は応援団を通して、覚悟を決めて取り組む大切さを学んだ。このことを未来の自分に活用して、人生のたくさんの壁に遭遇したときに生かして、自らの世界を広げたいと思う。」 「～絆は人を成長させてくれる魔法みたいなものだ。時には人を励まし、時には人を支えてくれる。今、改めて思う。人と人とのつながりって何にも代え難いものなんだな。絆を大切にしていきたいな。組体操で学んだことは数え切れない。その中で特に大切にしたいことは2つある。『失敗は明日へのエネルギー』そして『絆は明日へのエネルギー』。」 「～私は担任の先生が言った『折り合いをつける』という言葉が印象に残っている。折り合いをつけることで相手との絆が生まれたり深まったりする。～これからいろいろな人との絆を深め楽しい人生を過ごしていくために、普段の生活からさまざまな人と支え合うことが大切だと思う。」と運動会を通して学んだことの多さを物語っています。この運動会にあたりPTA作業を通して、子どもたちの最高のステージ環境を整備していただいた保護者の皆様にも深く感謝申し上げます。感動的で最高の運動会でした！

◇《フラワー・フラボー・コンクール（FBC）》

中央審査で『優良賞』をいただきました



環境委員会と5年生、そして旭ヶ丘地域づくり推進プロジェクトの皆さんが中心となり、全校で花壇づくりに取り組んできました。夏の暑い中の水やりや草取りなどの子どもたちの努力が実り、地方審査を高成績で通過し、FBC中央審査では見事に『優良賞』をいただくことができました。素敵な花壇づくりに携わっていただきました旭ヶ丘地域づくり推進地域プロジェクトの皆さんをお招きして、5年生が10月6日（木）に餅つきをしながら、感謝の気持ちを込めた「おもてなしの会」を行う予定です。

◇和紙絵を贈呈していただきました

9月27日（火）ソレイユ和紙絵研究所 代表 山岸 榮様より「かがやき」と題した山葡萄の和紙絵を贈呈していただきました。全校集会で、山岸さんよりこの和紙絵に描かれた山葡萄に込められた「生命」についてお話していただきました。校内美術サロンに掲額させていただいてあります。ありがとうございました。保護者の皆様、地域の皆様、学校へお越しの際は是非ご観覧ください。



◇CAP（児童虐待防止の略）ワークショップを行いました



5年生児童は9月26日（月）に、「子どもが持っている権利：安心・自信・自由」を守るための3つの方法「いやということ・その場から逃げること・だれかに相談すること」の方法についてロールプレイングを通して学びました。5年の保護者はPTA作業後にワークショップを行い、子どもが持っている力や子どもの自尊心を引き出す為に親はどんなことができるか

について、やはりロールプレイングをしながら学びました。

〔CAPとは、Child（子どもへの） Assault（暴力） Prevention（防止）の頭文字です。〕

◇旭ヶ丘小学校ホームページのご案内

ホームページに、可能な限り速やかに行事等の写真を掲載しています。1～2ヶ月を単位として学校の様子分かるように写真の更新をしています。ぜひご覧ください。9月は、金管バンド出演の「吹奏楽のタベ」、6年生の「シンクロナイズドスイミング」等々の写真を掲載しました。

URLは <http://www.asahigaoka-school.ed.jp/> です。または、「須坂市立旭ヶ丘小学校」で検索してください。